



ステージで発表する手話サークルこゆびのみなさん

## 第22回ボランティア体験フェア

1月27日(日)橋本市保健福祉センターにおいて、盛大に開催されました(主催:橋本市社会福祉協議会・橋本市ボランティアサークル連絡協議会)。主に市内で活動されているボランティアサークルや団体等が日頃の活動を知っていただくため体験や発表を通して交流を図り、多くのみなさんとのつながりが出来ました。また、運営ボランティアとして、古佐田丘中学校・橋本高校のみなさんにもご協力いただき、次世代への方々とも交流が広がり、ボランティアの輪も大きくなりました。

# 募集中!

## 平成31年度 いきいきシニアリーダーカレッジ 橋本校

高齢者がそのもてる力を十分に発揮し、「誰もが生きがいを持ち、健康で自立した生活を送れる長寿社会づくり」のため、地域活動をリードする人材を養成し、高齢者の社会参加を促進するために開催します。みんなで支え合う地域づくりにチャレンジしてみませんか!

- ◆ **入学資格** 和歌山県内に在住または勤務するおおむね 60 歳以上の方であり、かつ全ての講座に出席が可能で学習意欲のある方
- ◆ **開催期間** 平成31年5月～平成32年2月(2コース各10回)
- ◆ **開催時間** 各コースともに 13:30～ 2時間程度
- ◆ **開催場所** 橋本市保健福祉センター3階 多目的ホール(内容により変更する場合があります)
- ◆ **受講料** 各コース年間 1,000 円
- ◆ **各コース内容は次のとおり**

### ① ささえあいコース(定員40名)

毎月第2火曜日 13:30～

月	日	内容
5	14	認知症について
6	11	相続、遺言について
7	9	転ばない身体づくり(1)
8	13	シニア世代の病気について
9	10	体力づくり
10	8	認知症予防体験ゲーム
11	12	健康長寿
12	10	食事と健康について
1	14	転ばない身体づくり(2)
2	10	いきいき楽しく

### ② 紀北の魅力発見コース(定員60名)

毎月第4火曜日 13:30～

月	日	内容
5	28	郷土の偉人を知ろう
6	25	郷土について知ろう
7	23	郷土の文化を知ろう
8	27	郷土の偉人を知ろう
9	24	紀北地域の歴史を学ぼう
10	22	郷土について知ろう
11	26	郷土の文化を知ろう
12	24	地域特産品を知ろう
1	28	郷土料理に挑戦してみよう
2	25	郷土の観光について

※講座の内容は変更する場合がありますので予めご了承ください。内容によっては別途教材費を収集する場合があります。

- ◆ **申し込み方法** ハガキもしくはFAXで次の必要事項を記入の上、市社会福祉協議会へ申し込みください。

- ・希望するコース番号(複数コース希望でも可)
- ・郵便番号
- ・住所
- ・氏名(フリガナ)
- ・年齢
- ・性別
- ・電話番号
- ・「シニアリーダーカレッジ希望」と記入



- ◆ **申し込み締切日** 平成31年3月29日(金)〔当日消印有効〕

- ◆ **入学者の決定** (1) 定員超過の場合は、新規入学申込者を優先の上、抽選により入学を決定します。  
(2) 入学の可否を入学申込者全員に文書で通知します。

- ◆ **申し込み・お問い合わせ** 〒648-0072  
橋本市東家1-3-1 橋本市保健福祉センター2階  
橋本市社会福祉協議会 地域福祉係  
電話33-0294



紀見小・城山小・紀見東中学校

## ぼくもわたしも地域の一員

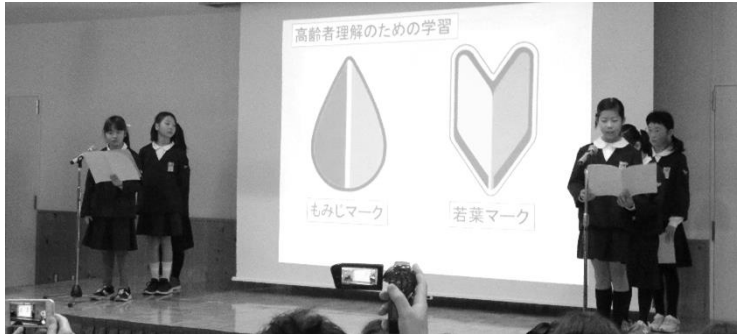
1月27日(日)のボランティア体験フェアにおいて、平成30年度の福祉協力校モデル指定校の3校から、1年間の福祉体験活動の取組を児童・生徒、自ら発表してくれました。

大勢のみなさんの前で緊張していましたが、大きな声ではっきりと発表されていました。1年を通して、各学校の特性を活かしながら、地域の方々にご協力いただき取り組むことが出来たという自信と思いや考え方を知ってほしいという表れだったと思います。

年々、各学校の取組は、次の世代(未来)へと受け継がれています。高齢者や障がい者の方々との交流や多様な体験を通して、ぼくたち・わたしたちが出来た事を継続して考えながら、地域の方々にも知ってもらえることで、「みんなが暮らしやすいまち」につながっていくと思います。

(写真)

上段から、紀見小学校、城山小学校、紀見東中学校



『自分らしく』を当たり前！ 普段の暮らしの“安心”をお手伝いします。

## 福祉サービス利用援助事業

普段の暮らしに不安を感じることはありませんか。「少しの手伝いがあれば…」そんな悩みの解決を一緒に考えさせていただくのがこの事業です。

### どんな事業？

1. 福祉サービスの利用援助  
(サービス利用手続きのお手伝い、情報提供など)
2. 日常の金銭管理サービス (預金の出し入れ)
3. 書類等預かりサービス  
(保管を希望される通帳や証書などの預かり)

### どんな方が利用できるの？

橋本市在住で、高齢者や知的・精神障がい者で判断能力の不十分な方。そして、この事業の内容を理解して利用する意志のある方です。

### どうやって利用するの？

まずは、市社会福祉協議会へご相談ください。その後、訪問面接などの調整をします。



▲おひとりおひとりにあった利用方法を一緒に考えます

# 善意のお気持ち

みなさまからあたたかい善意のご寄付をいただきました。ありがとうございました。いただいた金品は、市民のみなさまの福祉事業に活用させていただきます。

## 【遺志金】

- ・大家 一晃 様 (高野口町小田) 10,000円  
亡妻 大家 牧子 様の遺志として
- ・中岡 誠志 様 (高野口町名古屋) 10,000円  
亡父 中岡 節夫 様の遺志として
- ・匿名 様 10,000円

## 【寄贈品】

- ・増谷 美恵子 様 紙おむつ
- ・北川 敏倫 様 (妻) 衣類

## 【古切手・使用済みテレホンカード他】(敬称略)

柏木和代/松井登志子/岡 貴美子/増尾幸子/藤原千保  
木全満知子/加藤さん/深野喜代子/佐々木正見/梅本麻衣  
宮崎佐代子/村本秀子  
(有)海邦ライン/恋野区4・5班サロンひばり山  
隅田地区公民館/隅田クラブ/悠久の杜保護者会  
橋本市障害児者父母の会/(株)リビングセンター長野  
恋野11班サロンびわのこ/地域福祉ねこの手  
ふれあいサロン すずめのお宿/紀見北地区公民館  
たばこ組合橋本支部/紀和産業協業組合/山田地区公民館

## 日常生活を支える車椅子や福祉車両の貸し出しを行っています

外出困難な高齢者・障がい者、歩行が困難で車椅子を利用されている方や傷病により一時的に車椅子を利用されている方もご利用いただけます。利用前にはお電話等で空き状況をご確認ください。詳細については市社会福祉協議会までお問い合わせください。



# 社協の相談事業

みなさまの日常生活上の相談等に応じています。どんなささいなことでも一人で悩まないで！お気軽にご利用ください。相談は秘密厳守です。安心してご相談ください。

相談事業名	相談内容	相談日	相談時間
心配ごと相談	日常生活での悩みごとや心配ごとなど	3/1 (金)・ 4 (月)・18 (月)	13:00~ 16:00
福祉防災相談	地震に備えて…。防災出前講座もOK	3/7 (木)	
まちの法律家なんでも相談 ※要予約 (先着4名まで)	相続・遺言・成年後見制度など	※祝日のためお休み	
福祉なんでも相談	福祉、生活課題など	月~金曜日	9:00~ 17:00
生活福祉資金貸付相談	失業による生活再建費など		
介護相談	介護に関すること		

※ 上記の相談場所はいずれも橋本市保健福祉センター(心配ごと相談は金曜日のみ高野口地区公民館)。  
※ 相談に関する問い合わせ先は、市社会福祉協議会 電話33-0294まで。

無料配布

## ~もしもの時のお助けアイテム~

### ●救急医療情報キット

#### 「あんしんカプセル」

あんしんカプセルは、自宅で急に体調が悪くなるなど、救急搬送時に必要な「持病」「医療情報」「緊急時連絡先」などの情報を記したカードをカプセルに入れ冷蔵庫に保管、救急隊員から医師に必要な情報を伝え、迅速な治療に役立てます。

- \*カプセルはペットボトル(500ml)程度の大きさ
- \*お一人様につき1セット(カプセル、情報カード等)



### ●私の思いノート

#### 「エンディングノート」

「いざという時」に、あなたの大切な人へあなたの「思い」(思い)を伝えます。「もしもの時」に役立つよう、自分の大切な情報を記録しておきましょう。内容は、私のプロフィール(預貯金・保険・年金等)、病気(告知・延命治療)、介護が必要になった時、葬儀、お墓等です。

- \*ノートはB5版  
52ページ
- \*お一人様  
1冊

